開発公社を設立

公共事業の推進はかる

▽…新しい年を迎えるとそれぞれ思いを新たに、意義ある年にすべくいろいろな夢を…△
▽…えがくものですが、ご用始めにあたって、市長と議長の新春対談を行ない、こと…△
▽…しの抱負を語ってもらいました。……△

いよいよ明年度から

司会 ちょ突猛進の年、新春を契機とし大きく飛躍する市政への構想があると思いますが。

市長 昨年企画した七十年代へのもくろみをもとに、大きくはばたく年にしたい。そのための布石として、開発公社（または財団）を二月に発足させることにしています。

議長 これまで市長が一代で交替してきたが、二次の金堂市政となりいよいよ市政充実のときです。市政の立遅れから無計画な都市がつくられてきたが、ここらあたりで都市計画をすすめ実施の年としなければなりません。

司会 開発公社ということがでましたが。

市長 開発公社か、財団か、その名称はまだですが、農協や銀行、会社などから出資してもらい、法人の団体をつくります。この開発公社は公共事業を行なうためのもので、市の債務負担行為によって事業投資をしてゆき、職員は市から出向させます。

市長 公社への出資金をもとに市が借り入れをし、事業を行ないますが、基準財政収入の五倍程度の投資ができ、かなり思い切った事業ができます。

議長 いいかえれば予算の先食いをしてゆくことになります。政府自体もとりくみ奨励もしています。そういったものを早く利用することが、市政発展につながるものであり大事なことです。

司会 市庁舎建設の構想は、どのようになっていますか。

市長 本設計はまだですが、本年度から二ヵ年計画で現在地に建設します。現在の構想では地下一階、地上五階、一部七階で、駐車場は別途につくります。

基準は二億円ですが、職員の増加を考えかなり余裕のある庁舎にするため、四億五千万円程度の建設費を見込んでいます。

議長 市の将来のためのものであるからかなり思い切った庁舎にすべきで、そのための借銭は心配することはありません。議会としては大乗的な面から協力してゆきます。

司会 庁舎建設の見通しは明るいようですが、その間の事務はどのようにしますか。

市長 岡豊支所や県の土木事務所の跡など、合併前の建物があるのでそれを利用し、分散することも止むを得ないと思っています。

司会 二年間も分散することは市民サービスに欠けます。香長病院跡を利用してはどうでしょうか。

市長 それはよいことですが、相当補修をしなければそのままでは使用できないでしょう。市民に迷惑がかからないよう考えてみることにします。

司会 市民生活で一番密接な、し尿、ゴミ処理対策はどのように考えていますか。

市長 し尿処理は、従来、香長し尿処理組合への加入の方針で交渉をすすめてきましたが、同組合への加入はできないことになり、独自の処理場を早急につくらなければ処理することができない情況にあり、ことし中に用地を確保するなど、その目どをつけたいと考えています。

議長 市の発展をのぞむためにはどうしても、し尿処理場は必要な施設です。ぜひ早期に実現できるように努力します。

市長 ゴミ処理については、香南五か町村とともに吉川村へ四十㌧の焼却場をつくることになっています。しかし、それまでのゴミ処理については簡易焼却場を購入し処理することにしています。とくに理解してほしいこと

市長 議長 新春対談 市庁舎

とは、産業の廃棄物はその企業で処理することが原則であり、会社やビニールハウスなどの残さいについては、企業家自体で処理をするようにしていただきたいものです。

司会 このごろゴミをプレスし、利用しているところがありますが、ガラスなどの処理はどのようにしますか。

市長 将来、ガラスなどは粉砕処理をする考えです。自動車、テレビ、洗濯機のような電気製品などの大ゴミが放置されて、大都市ではこの処理に困っているようです。

議長 ゴミや危険物の収集が完全でないのは、施設の貧困さからきています。施設を完全なものにすれば、ゴミ公害をなくすることができます。

司会 河川に清掃夫を常置するということですが。

市長 道路補修については修路工夫を置いています。これと同じく後免周辺に河川の清掃夫を置き、川のゴミをなくするようにします。

金堂市長

議長 ゴミを除くことによって、捨てるものもなくなると考えます。一人でなく二ー三人ぐらい雇用することが必要です。問題は用水路のみで下水、排水路のないことで、根本的には下水道をつくることです。

市長 都市計画区域の線引きの決定により、三月末には利用区分を決めることになりますが、下水道についても街路とともに考えてゆきたい。都市計画は広域都市計画との関連から、中止していて立ち遅れているが、その構想は固まっています。

議長 都市計画と併せて下水道も完備するようにすべきで、そのための道路、下水道の用地については、路線の決定しだい先行取得をしておくべきです。

市長 そうした用地取得については、開発公社の方で取得することになりますが、水田債による起債を利用したいと考えています。

司会 課長、係長などとの横のつながりを考えていますか。

市長 定期的に課長、係長会を開き、行政に反映さすようにしたい。とくにことしは庁舎の建設にあわせて、機構改革の意見を聞くことにしています。毎年機構改革をするようではいけないので十分職員の考えを聞き、計画を立てるつもりです。

議場で市長が鎌を切ることはいけないので、これからは課長にあたらせてゆく考えです。また、機構職制について部長制をしくように議会から意見がありましたが、これも職員の意見を聞いてみたいと思っています。

吉村議長

議長 さきに助役二人制の議案が提案されたが、部長を置けば助役二人制の必要はないということが多数意見であり、部長制に異存はないでしょう。また、他市とくらべてみても、市の職員はよく仕事をしています。機構についても悪くはないと考えます。

山本委員長

司会 窓口サービスはよいと思いますが、勉強の足りない面が見受けられます。上は下を使い、下は上をうやまうムードをつくるべきです。また、優秀な職員をほめることは職員のはげみになると思いますが。

議長 優良職員の表彰も大切なことで、職員のなかの一部には、朝刊から夕刊をみているものもあり、なにもせず構想をねり考えているという職員もいます。

市長 抜てきすることはよいが、罪することはむつかしい。議会の方からも、ほう賞制度の利用をすすめられていますが、実施面に問題があります。職員一人当りの市民の数は他市よりも多く、他とくらべると仕事が過重といえます。

司会 公害問題ではどのように対処しますか。

市長 稲生の石灰公害は明るい見通しができましたが、ビニールハウスや家庭から出されるビニール公害、ボイラーの騒音、畜産公害、農薬公害などあらゆる公害に対して真剣に取り組むため、公害課を設けることにしています。

議長 公害、公害といいながら平均寿命の伸びてゆくのはおかしな現象ですが、公害防止については強力にその対策を講じてゆくべきです。

司会 高知空港の拡張問題はどのように考えていますか。

市長 四十六年度に二千万円の調査費がつけられたので、いよいよ大づめに近づいてくることになると考えます。

議長 市へは地元の人たちが反対の陳情をしてきているので、市は積極的にすすめることはむつかしいと思います。

市長 現在の利用状況、将来の見通しからみても拡張はさけられないものですが、住民の意志を尊重し、対処してゆきます。そのうち航空機の発達によって、音の少ないものができるのではないでしょうか。

司会 まだ、いろいろおききしたいことがありますが、お忙しいことと思いますのでこれでおわりとします。